

# 第61回 NHK杯 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【予選】

## 番組4部門 審査結果及び講評

○遅くなりましたが、大阪大会予選の講評です。

これからの活動の参考にしてください。

なお、作品に対しての講評中、相反する講評もあります(例:内容がわからない→内容がよくわかった)が、それぞれの先生が感じられたことを書いておりますので、その点をお含み置きください。

○得点は、5人の審査員が100点満点で採点した合計点(500点満点)です。

### 審査員

#### ○ラジオドキュメント部門

久下 哲也	布施・主審
白石 博則	貝塚南
釣本 大介	大冠
浜田 佳樹	成美
平田 彩	あべの翔学

#### ○ラジオドラマ部門

緒方 稔	桃谷・主審
常盤 幸利	常翔
西 禎憲	芦間
伴 慎一	和泉総合
三輪 淳司	関西大倉

#### ○テレビドキュメント・テレビドラマ部門

阪本 純治	桃山学院・主審
榎並 徳次	大阪学芸
木岡 義人	相愛
安田 正彦	高槻北
渡上 太郎	近大附

部門	審査順	学校名	作品名	結果	審査講評
ラジオ ドキュメント	1	箕面自	高校生と増税	331	もう少し具体的なテーマにしぼるとよい。大人へのインタビューが少ないのでアンバランス。インタビューに人数が少なく説得力が弱い。社会への関心を引き起こさせる良いテーマ。内容と構成がまとまっていない。
	2	四天	敬語は、係語？	292	敬語についてももう少し調べよう。構成にもう一工夫を。臨場感に乏しい。敬語の大切さが伝わってきてよかった。ドラマはいりません。バックアップCDは必ずつけてください。
	3	成美	伝える	319	もう少し一般生徒に聞いても良かった。何を伝えたかったのかあいまい。小谷城郷土館をイメージしにくかった。地域の歴史を大切にしようという思いが伝わってよかった。館長のインタビューに頼りすぎ。
	4	金剛	JUMP KONG O!	決勝	外部の方のお話があっても良かったかもしれませんが。テーマの追究がしっかりしていた。効果的に表現できていた。校名クレジットがほとんど聞こえない。
	5	旭	新世界探検隊	300	何を伝えたかったのかわからない。映像としてみることでできて良い。観光マップという切り口がよい。高校生の好奇心みずみずしさが表現できていた。これはドキュメントではなくバラエティ。しかも、ラジオ向きではない。
	6	箕面自	リスクofCL	332	ナレーションのあとにノイズが入っている。高校生活に直結したテーマとしては弱い。専門家へのインタビューがよかった。場面の切り替えが気になった。リスクの前の話が長すぎ過ぎる。
	7	成美	パンダフル号とともに	決勝	インタビューが小さい。高校生らしい題材。作業所の方のインタビューの音量が低い。ラジオ向きではないかも？
	8	四天	適声適所のすゝめ	決勝	まとめにもう少し時間を。高校生向けの題材として弱い。ドラマはいりません。バックアップCDは必ずつけてください。
	9	夕陽学	男たちの叫び	決勝	内容をもう少し掘り下げて。共学化した学校ならではのテーマ。面白かったが、男子の本音の手前に論理の飛躍があった。着眼点が良いが、テレビ向き。
	10	箕面自	響き伝える鐘の音	決勝	制作時間に注意。学生視点の意見でまとめられていた。一つの鐘でどうやって違う音階が出せるのか知りたい。

部門	審査順	学校名	作品名	結果	審査講評
ラジオ ドラマ (1)	1	槻の木	ふくしゅうの果て	325	アイデアは面白いが、ワンパターン。SEに工夫を。音がこもっている。テンポが良い。結末に唐突感。見せ場はどこですか？タイトルはうまい。
	2	和泉総	消しゴムは勇者	305	消えるボールペンの落ちが効いている。ラジドラではイメージしにくい。それぞれの文具のキャラが立ってれば…ナレーションなしで表現しましょう。アイデアが秀逸。
	3	四天	笑顔のお届けもので～す！	284	展開がまどろっこしい。無駄なシーンが多い。不要なSEが多い。小さい子に言って聞かせるような話ですね。
	4	大冠	春色テキスト	288	写真はラジオではわからないので使わないほうが良い。BGMとセリフ音量のバランスが悪い。ストーリーに既視感あり。話の流れに無理があると思います。嫌味のないところがいいですね。
	5	桃山	樹氷	314	まったく新鮮味、オリジナリティーがない。あまりにもワンパターン。ストーリーがありきたり。失恋した部分を、ナレーションで済ませないで、ドラマにしましょう。心の声は最小限、原則なしで作らしましょう。演技は秀逸。
	6	成美	あかり	300	素直な高校生の本音が出ている。演技かともよくて本当にグッときました。セリフに実感がこもってればよかった。声にエコーがかかりすぎると、セリフが聞きにくくなります。事故のような突発的なイベントを使わずに、主人公が母の大切さに気付くといいでしょ。
	7	常翔	恋囁	決勝	展開があまりにも安易でインスタント。落ちが薄い。含みのあるセリフが良い。
	8	夕陽学	姉妹孝行	313	抹茶ギャグはやや苦しい。トークが棒読み。ストーリーにもう一工夫を。ストーリーに山場とか説得力が少ないのが残念です。
	9	箕面自	マッスル	棄権	
	10	布施	(仮)クラブ取扱説明書	316	ラストに一工夫ほしい。落ちをもう少し何とかできなかったのか…もう少しテンポよく進めば…ストーリーに山場とか説得力がないです。放送部への思いはよく伝わる。
	11	常翔	Revenge	312	ラストに一工夫ほしい。ストーリー展開がいきなりすぎる。ストーリーに無理があるのでは…落ちが読めてしまうのが残念です。伏線の回収がうまい。
	12	槻の木	ふる POWER	決勝	パソコンWindowsXPサポート終了をヒントに旧型の意味を考えたのは面白い。だが、もっと大きなテーマの中で、落ちに使ってほしかった。「スタートレックボイジャー」など参考に。操作する人間とのかかわりがもっとほしかった。
	13	成美	For You	331	どうしても月並みなストーリーになってしまう。着眼点はとても良いが、よくある話にまとまりすぎて面白みがすくない。
	14	金剛	必死	決勝	落ちが読めてしまう。トワイライトゾーン「ヒッチハイカー」「長い道」をみて。ストーリーが尻切れトンボ。暗闇の中っていうのはラジオにぴったりで良いですね。演技がうまい。
	15	浪速	イケメンだってデブだって！	299	オタクのムードが音だけでは音だけでは表現できない。映像がないと効果半減。ノイズかBGMかわからない。音質が悪い。演技にメリハリを。
	16	桃山	LIFE CHEATER	318	リアリティがないので、せっかくの夢のアプリという設定が意味を持たない。伏線が放置されている。結末になんか意味やひねりがないと…
	17	常翔	Uterus service	320	シェクリーのSF短編がモデル。ハートビートオンの意味が分からない。学園ものではないのは新鮮。

部門	審査順	学校名	作品名	結果	審査講評
ラジオ ドラマ (2)	18	豊中	リア充爆発しろ！	289	ありふれた話だけにオリジナリティーがほしい。音がこもっている。ストーリーが単調。
	19	箕面自	言玉	決勝	テーマ性はよい。ガラス球の割れる音が鉄の鎖のジャラジャラ音に聞こえる。心の声＝言霊というつながりが面白かった。
	20	芦間	ウソをつきすぎた俺の結果	291	大阪弁の妖精アイラは安易だが面白い。妖精の出ている背景が不明。音声のレベルがマチマチ。心の声なしで作品を作りましょう。
	21	和泉総	これは夢！？それとも現実！？	266	ありきたりなテーマ。オリジナリティーが足りない。ストーリーがよくわからない。高校生の今を表現していて面白い。もう少し落ち着いてセリフを言えるように練習しましょう。夢落ちを超えた夢落ち。
	22	大冠	碧の公衆電話	307	都市伝説”過去にかかるTEL”トワイライトゾーン「LONG DISTANCE CALL」は使者からのTELだった。ストーリーが尻切れトンボ。ストーリーにどこか無理を感じる。電話の使い方が罪がなくていいですね。
	23	相愛	REPLAY	284	現代的なテーマで面白いがストーリーが安易すぎ。間のとり方がおかしい。伏線が乏しい。ゲームの話が途中でどこかに行ってしまいましたね。
	24	東百舌	ポケットの中に	309	オリジナル曲を作曲したのはすごい。ストーリーが一直線でドラマとしては今一つ物足りない。ドラマというより、音楽番組ですね。
	25	四天	勇言実行	297	ありふれたストーリー。ボールを打つ時のみSEがあるのはなんで？SEが効果的に使われていれば情景が見えるのに…
	26	和泉総	Witch hunt Sleeping	285	ラジオで表現しきれないがために、ナレーションの説明が増えてしまう。正しくない言葉遣いが混じっている。ナレーションなしで表現しましょう。
	27	夕陽学	雨の日のカタツムリ	314	カタツムリの視点が面白い。やり取りが軽妙で面白かった。きれいに編集されている。男の子のセリフをそのまま落ちに使わずに、膨らませたほうがいいでしょう。
	28	箕面自	ダメダメたかしとヒーローばあちゃん	決勝	「電光仮面最後の戦い」がヒントか”老年ヒーロー”の面白さ。人生の哀愁を感じさせるストーリー。落ちも面白い。悪役のキャラ設定が特に良い。怪人とおばあちゃんの視点もつと交差すればもっと厚みが出たと思う。
	29	大冠	幻のラブラブス ウィートハニー	310	ラジオで表現しきれない。音だけではシチュエーションが理解しにくい。展開が強引。ストーリーが一直線でわくわく感が乏しい。
	30	近大附	掃除・大事・藤木英志(山田)	317	映像がないと表現しきれず、説明セリフが多い。SEがまったくない？三大義務を掃除につなげたのはうまい。
	31	池田常	高校電車	決勝	ウルトラQ「あけてくれ」の異次元で通じる電車を観てみたら？落ちが読めた。発想は面白いが、テーマそのものを生かしきれしていない。心の声なしで作品を作りましょう。
	32	翔	勇往邁進	330	エバかぶれ、ガンダムかぶれ、オタクだけが楽しいワンパターンストーリー。日常をリアルに描いたつもりだろうが、聞く人を選ぶのではないか？
33	開明	ホンネバンク	318	テーマは悪くない。ミュートシーンが長すぎる。少し強引ではあるが、ストーリーとしては時間内にうまくまとめている。凸森のまねをしなくてもいいと思います。	

部門	審査順	学校名	作品名	結果	審査講評
テレビドキュメント	1	槻の木	けーすバイけーす	決勝	細かいグラフは正直見て取れないのでナレーションやテロップでもう少しうまく説明して欲しかったです。データによる構成により問題への分析姿勢が評価できる。この問題を親はどう思うかなどの発展があっても良かった。着眼点が良い。ナレーションも落ち着きがあってよかった。先生のコメントで顔を出さない演出も良い。映像が暗い。高校生にとって本当に必要な筆箱に注目しているのは面白い。
	2	箕面自	流行っています伊達マスク	335	社会現象の伊達マスクをいち早く取り上げたのは良かったと思いますが、もう少し掘り下げて欲しかった。全体として、安心して見られる映像と音声でした。企画・着眼点は良い。音声も聞きやすい。伝えたかったことをもう少しはっきりといえよ。着眼点が良い。先生方のコメントに作品の出来が左右される。高校生の流行をよくとらえている。最近の高校生の伊達マスクを取り上げているのはいいが、先生、カウンセラーのインタビューでまとめているのが残念です。
	3	夕陽学	記憶と色 徹底検証！	決勝	各色の意味を、映像だけの箇条書きで見せられても読み切れませんでした。あのあたりの無音の状態が…学校のSコースの紹介の意味はあったのかなと思いました。落ち着いた感じで見やすく作られている。音がない時間が少し長い部分があった。着眼点がよく、興味をそそられた。構成にもう一工夫を。やや退屈なのが残念。S類コースと色とのつながりは？どのコースでもよいのでは？実験しているのがよい。音声を大切に。
	4	高槻北	高校生チャリ通事情	決勝	自転車通学に関する高校生にとっては身近でまた、大きな事故のような大事な問題を取り上げていて好感が持てました。安心して見られる映像・音声でした。制作面での不備が目立ちました。取材の努力は認められる。地域の方々への取材に努力のあとがみられる。インタビュー時の背景にもう少し配慮を。高校生に向けた作品にふさわしい。インパクトが弱い。啓発番組的。
	5	金剛	What's 普通科総合選択制？	320	映像・グラフなどうまく作れているなと思いました。ただ、総合選択制のこと、それがなくなること、もう少し深く掘り下げられたらと感じました。学校の改編についてその良さを紹介しようとしている。将来の夢にかかわるところがわかりにくかった。学校紹介のようでわかりやすい。先生方のコメントに作品の出来が左右される。身近な話題に取り組んでいる。普通科総合選択制の過去現在未来がよくわかる番組です。メリットがよくわかりません
	6	箕面自	「絆」から「きずな」へ	決勝	演奏シーンでの映像が飛び、残念。著作権の点で疑わしいところが気になりました。編集にもう一工夫を。ナレーションの速さなど少し気になった。メインの演奏会をそれだとわかる程度にはしっかり扱ってもらいたかった。編集に難あり。

部門	審査順	学校名	作品名	結果	審査講評
テレビ ドラマ	1	旭	本気センセーション	棄権	
	2	箕面自	僕の見る世界	決勝	映像・音声よくできてる分、屋上でのシーンの光量の変化や、鍵のストップモーションなどのところでアラが気になってしまいました。伝えたいことが表現できている。見やすい。障がいとのかかわりをもう少し掘り下げても良いと思った。脚本・構成がよい。音量・ピントのずれなどを再度工夫。脚本にオリジナリティーあり。ただし、ストーリーにもう一工夫欲しい。滑舌には注意。展開がわかりやすく伝わりやすい内容。作品としてまとまりがあります。障がいのある高校生という難しい問題に取り組んでいるのはすごいです。
	3	金剛	素直な気持ちを伝えよう	棄権	
	4	箕面自	始まりの予感、鈴木君の場合	325	音がぶつぶつ切れて理まったりすること、キャラを立てようと不自然にしゃべっている所、所どころ聞き取りにくかった所などが気になりました。脚本・構成がよい。音量・ピントのズレなどを再度工夫。話の筋はわかりやすい。展開に緊張感があり、退屈しなかった。滑舌に注意。セリフが聞きづらいところがあった。内容に少しばらつきがある。音声のつながり、レベルがよくない。語が多い。
	5	大倉	パンダ フレンズ	315	いじめ的なテーマに真面目に向かい合ったところに好感が持てました。聞き取りやすいセリフも良かったけど、なんか一気に解決ってところは…わかりやすいストーリーだが、仲直りの場面転換が少しわかりにくかった。ストーリーは興味深い。ラスト、ほのぼのしている。音声・演出の一部がごちない。ストーリーが単調。もう少し展開があるとよかった。カメラワークが不安定。インパクトが弱い。テーマはわかるが…
	6	箕面自	オトサレモノ	決勝	面白く見ることができました。机の上のシャーペンがくるくる動くところの制服のしわのいたり戻ったりが、少し残念に感じました。文房具の視点から描いている企画が面白い。独創的。着眼点よい。技術的に高い。高校生に向けた内容なのか？着眼点は面白いが…着目点は面白い。もうすこしストーリーをひねることができたかもしれません。
	7	大倉	泣きっ面にwitch	決勝	食堂のシーンの会話が聞き取りにくかったです。自転車に荷物をつっこむシーンで音がしないのが不自然に思った。主人公の演技がよかった。テンポがよい。既存の映画のよう。アフレコのズレ・演技者の目線のズレが気になった。話の内容は面白く、ほのぼのしている。音声・演出の一部がごちない。男子主人公のセリフが聞き取りづらい。内容がいまいち伝わりにくかった。主人公があまり変化していないのにエンディングを迎えているように思います。
	8	箕面自	オレたちの音楽	決勝	教室のシーンでエコーがかかっているとか、所どころ不自然に感じました。ラストの音楽はギターインストよりもキーボードのインストの方がいいのでは。展開がわかりにくかった。主人公の葛藤が見えない。伝えたいことが分かりづらい。映像・音声共にレベルが高い。おもしろいと思うが、印象に残りにくい作品。映像はうまくとれていました。ストーリーがわかりやすい。